

調剤過誤防止への取り組み

当社では、患者様の安心・信頼を守るために、お薬の取り間違いによる健康被害を未然に防ぐために、調剤過誤0件を目指しています。「過誤」というのは字のとおり「間違い」という意味であり、患者様に直結する他の薬や用量の異なる薬との取り間違いを指します。

しかしながら、薬剤師も1人の人間ですので、ただ漠然と「間違いをしない」というお題だけを掲げるのでは、なかなかその目的を達成することはできません。そこで、グループ8店舗において「調剤過誤防止システム」を導入することにいたしました。

最近、お薬を受け取るときに「デザインが変わりました」と言われることがよくありませんか？

これは医療事故を防止するために厚生労働省がお薬のシート1つ1つにバーコードを印字するよう義務化したからです。(各メーカーが順次対応中)



お手持ちの薬を
裏返してみてください

では、どのようにバーコードが使われているのか？そこで登場するのがこの「過誤防止システム」です。当社では右の写真の機器を使って薬のバーコードを読み取り、処方せん通りに調剤できているかチェックする仕組みとなっています。なお、薬にバーコードがまだついていない製品については薬品棚にそれぞれバーコードラベル【写真下】をつけて判別に役立てています。



今後も過誤防止や待ち時間減少など、患者様に信頼される薬局を目指してシステム導入や効率化を行っていきたくて考えております。



棚のバーコード

泉州保健医薬研究所

薬剤師募集

- | | | |
|---------|---------|---------|
| ■協和薬局 | ■オリーブ薬局 | ■ヒマワリ薬局 |
| ■タンポポ薬局 | ■みのり薬局 | ■あゆみ薬局 |
| ■コスモス薬局 | ■たかさご薬局 | ■さくら薬局 |

お問い合わせ TEL:072-244-3116

株式会社 泉州保健医薬研究所



薬局だより

2015

vol. 1

春

〒590-0820 大阪府堺市堺区高砂町4丁109-3 TEL:072-244-3116 FAX:072-244-3017 <http://www.kpg.co.jp/>

現在、泉州保健医薬研究所は9つの薬局があります。これから発行ごとに各薬局を紹介していききたいと思います。



「あゆみ薬局」は、2004年10月に当社7番目の薬局として開局しました。おかげさまで昨年開局10周年を迎えることができました。

場所は阪堺電車の妙国寺前駅から徒歩2分ほどの閑静な住宅街の中にあります。常勤2名、非常勤1名、事務1名の小さな薬局です。

主に堺北診療所さんの処方箋を受けていますが、耳原病院、労災病院、市立堺病院、浅香山病院や近隣のクリニック、歯科、眼科等の処方箋も受けています。

また、病院、診療所の先生やケアマネージャさんの依頼により、在宅訪問活動も行っています。活動内容は在宅患者様にお



〒590-0936 堺市堺区宿屋町東1-2-23
TEL:072-228-7630 FAX:072-228-7640

薬をお届けして、薬の飲み忘れを防ぐために一包化や日付をいれてお薬カレンダーにセット、残薬の確認等行っています。お薬が多くて飲み忘れるなどありましたらご相談ください。

今後、介護用品も充実させていく予定です。ぜひ一度お立ち寄りください。

人気商品
ご紹介

当薬局では薬以外の商品もとりそろえておりますので、ご紹介させていただきます！

「しょうが湯」

お湯に溶かすだけでおいしいしょうが湯。「生姜の味が濃いのでおいしい」とみなさん何度も買いにいられます。風邪をひいてる方や冷え症の方におすすめです。



「カルシウムウエハース」

1枚で牛乳1本分のカルシウムがとれるカルシウムウエハース。魚や牛乳嫌いの方やカルシウム不足の方におすすめです。



どちらも是非お試しください！

お知らせ

昨年11月に当社は、一斉に調剤システムの変更を行いました。いろいろ慣れない事や、機器の不具合などもあり、みなさまには、大変ご迷惑をおかけし申し訳ありませんでした。今後とも皆様のご支援とご指導をよろしくお願い致します。

